

目指す学校像

明日の登校を  
楽しみに  
できる学校



自主・自律

敬愛

協働

# 鶴中だより

町田市立鶴川中学校 TEL 042-735-2405 FAX 042-735-2401

町田市立鶴川中学校

第15号

2025年3月25日 発行

CLICK!

町田市立鶴川中学校

検索

## 第78回 卒業式

3月19日（水）、2024年度第78回卒業式を挙行了しました。

校長 鈴木 英 顕

式辞（要約）

先ほどまでの春の雪も木の芽雨にかわり、ボランティア部が大切に育てている花壇の花が、きれいに咲き誇っています。

そんな草花の強い生命力を感じるきょうのよき日、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、本日をもって、お子さまの義務教育全課程が修了いたしましたので、ご報告させていただきます。

教職員を代表いたしまして心よりお慶びを申し上げます。

また、ご来賓としてご臨席賜りました皆様、日頃より卒業生を見守り支えてくださりましたこと、深く感謝申し上げます。

早いもので、このアリーナで3年前の入学式に「さかなクン」の話をして、きょう卒業を迎えました。

アフリカには、皆さんと重なる言葉があります。それは皆さんが著しく成長をしていると感じた1年位前からそう思っていたことです。それは…

「ただ、早く行きたいのなら、ひとりで行きなさい。遠くに行きたいのなら、『みんなで』行きなさい。」という言葉です。

遠くへは簡単には行けません。でも、そこには新しい景色があります。

新しい景色を見るために、「みんなで」行く。皆さんらしい言葉だと、私は思うのです。

例えば、初夏の音楽祭。





昼食後の休憩時間。

1年生は、自分たちの合唱が終わって安心したのか、おしゃべりが絶えず先生に注意を受けました。

その時、3年生の合唱練習が始まったのです。

ものすごい声量、ハーモニー、真剣さ。ここまでの思いをこの最後の練習の一瞬にかけたのです。

1年生は、静まり返りました。1年生だけでなく2年生も。

「みんなで」力を合わせている姿に圧倒され、在校生は何かを感じたはずです。

秋の体育祭。「体育祭は、『みんなの』思いでつくられる」、ある3年生の言葉でした。

3年生はここでも、新しい景色を見るために「みんなで」を大切に行事に臨んだのです。

3年生の実行委員が中心になり、準備や練習を重ね、当日を迎えました。

3年生の「みんなで」の思いがそのまま1、2年生の「みんなで」に拡散し、体育祭は全ての鶴中生が一体となった素晴らしいものでした。

閉会式での私の講評は必要ないと思い、実行委員一人一人の思いを話してもらいました。

実行委員の話を校庭でしゃがんで聞いていた鶴中生は、「みんなで」創り上げた体育祭に達成感や満足感をかみしめているようでした。

その光景は、まさに新しい景色でした。

「1位」だとか「優勝」だとか順位をはるかに超えた、かけがえのないものが3年生から後輩に伝わった瞬間でした。

2月の終わり、体育の授業でサッカーを一緒にしました。

どんなことでもそうですが、サッカーも当然に得手不得手があります。

苦手な仲間がミスをしても、とてもやさしいのです。

もちろん責めたりしません。「俺のパスが悪かったね」などといいます。

「みんなで」楽しむことを忘れません。

先週、私の授業の時のこと。時間も遅れ、ICT 機器も調子悪く。それでも「みんなで」真剣に聞いてくれました。

そして「みんなで」盛り上げてくれるサービスも忘れず。

「みんなで」盛り上げていけば、先日のパントマイムの演者も感謝していました。

つまり、皆さんはリーダーもリーダー以外も「みんなで」結束している学年です。

まさに、アフリカの言葉のように、皆さんは「みんなで」、より遠く、新しい景色目指しながら成長しています。

そして今、この場でも、自分たちの成長した姿としての新しい景色を見ているはずです。そして見せているのです。

その景色は、ここにいる2年生はもちろん、1年生も感じているに違いありません。

そして、この後の皆さんの合唱は、卒業生が後輩に、保護者の皆様に、育てていただいた皆様に見せることのできる最後の景色でしょう。

そんな3年生を、私はとても誇りに思います。

さて、皆さんは、卒業後の進むべき道を決めました。

決めた道は一人ひとり様々です。決定には、悩まれたことでしょう。

例えば、第1志望に合格した人は、正解に合格できてよかったと考えているかもしれません。

第1志望以外に進む人は、もしかあしたら不正解だったとがっかりしているかもしれません。

しかし、それはいずれも誤りです。

正解かどうかは、これからのみなさんの行動で決まります。

つまり第1志望だろうが、そうでなかろうが、4月からの行動で皆さんの行動で正解かどうかが決まるのですから、頑張って正解にすべきです。

そのためには、自分らしく、自分の好きな道を探ることです。

「さかなクン」の好きなことをひたすら追いつけた生き方、そして先日のパントマイムの方の「好きなことを見つけ、練習し、友達に見せ、幸せになり、また練習する」という生き方が見本です。

どうか、それぞれの道に誇りをもって歩いてください。



必ず正解を選んだと思えるようにしましょう。

式が終わり、アリーナの扉から退場した時から、正解を求める行動が始まります。

今、進路が正解だったとは誰にも言えないのですから。

新しく出会った「みんな」と再び新しい景色が見られるよう、活躍をお祈りして式辞といたします。



2025年3月19日 雪の朝

町田市立鶴川中学校 校長 鈴木 英顕

### 【修了式 式辞（骨子）】

1年間、「うまくいかなかったなあ」「もっと、積極的にやっていたら…」などと思っている人もいます。しかし、その気持ちをぜひ大切にしてください。

人類は、あらゆる失敗の歴史とともに成長してきました。ですから、成長には失敗が必要なのです。

そこで大切なことは、なんでも「まずやってみる」ことです。やらずして、失敗はしないということです。

人は、そういう意味では二通りに分かれます。

それは、「成功した人」と「失敗した人」ではありません。

「成功も失敗もする人」と「成功も失敗もしない人」です。

後者は成長が見込めません。

次のステップで、思いっきり挑戦することを忘れないでください。

## 来年度当初のおもな予定

- 4月 7日(月) 1学期始業式
- 4月 8日(火) 入学式
- 4月 9日(水) 給食開始
- 4月 10日(木) 対面式、進級写真撮影
- 4月 11日(金) 身体計測、体力テスト
- 4月 14日(月) 全校朝礼、保護者会
- 4月 15日(火) 第1回前期一斉委員会
- 4月 17日(木) 学力調査(3年)

先週、おかげさまで、厳粛な中にも温かな式になり、168名の卒業生は元気に巣立っていきました。

また、本日の修了式をもちまして、第1学年、第2学年の生徒は、今年度の教育活動の全課程を修了したことをご報告いたします。

2024年度も本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りました。

心より深く感謝を申し上げます。

